

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 近畿財務局長

【提出日】 平成21年8月13日

【四半期会計期間】 第60期第1四半期(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

【会社名】 東邦金属株式会社

【英訳名】 TOHO KINZOKU CO., LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 中村 裕

【本店の所在の場所】 大阪府中央区高麗橋四丁目1番1号 興銀ビル4階

【電話番号】 大阪(06)6202-3376(代)

【事務連絡者氏名】 常務取締役 総務経理担当 三喜田 浩

【最寄りの連絡場所】 大阪府中央区高麗橋四丁目1番1号 興銀ビル4階

【電話番号】 大阪(06)6202-3376(代)

【事務連絡者氏名】 常務取締役 総務経理担当 三喜田 浩

【縦覧に供する場所】 当社東京支店
(東京都港区西新橋三丁目2番1号 共同ビル(西新橋)10階)
株式会社大阪証券取引所
(大阪府中央区北浜一丁目8番16号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

提出会社の経営指標等

| 回次 | | 第59期 第1四半期 累計(会計)期間 | 第60期 第1四半期 累計(会計)期間 | 第59期 |
|--------------------------------|------|-------------------------------------|-------------------------------------|-------------------------------------|
| 会計期間 | | 自 平成20年 4月1日 至 平成20年 6月30日 | 自 平成21年 4月1日 至 平成21年 6月30日 | 自 平成20年 4月1日 至 平成21年 3月31日 |
| 売上高 | (千円) | 1,858,516 | 979,979 | 6,026,998 |
| 経常損失() | (千円) | 88,928 | 77,122 | 963,864 |
| 四半期(当期)純損失 () | (千円) | 110,888 | 76,468 | 3,129,469 |
| 持分法を適用した 場合の投資利益 | (千円) | - | - | - |
| 資本金 | (千円) | 2,531,828 | 2,531,828 | 2,531,828 |
| 発行済株式総数 | (株) | 23,380,012 | 23,380,012 | 23,380,012 |
| 純資産額 | (千円) | 5,972,048 | 2,769,982 | 2,799,815 |
| 総資産額 | (千円) | 9,839,168 | 7,033,075 | 6,619,131 |
| 1株当たり純資産額 | (円) | 256.43 | 119.01 | 120.28 |
| 1株当たり四半期(当 期)純損失() | (円) | 4.76 | 3.29 | 134.40 |
| 潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益 | (円) | - | - | - |
| 1株当たり配当額 | (円) | - | - | - |
| 自己資本比率 | (%) | 60.7 | 39.4 | 42.3 |
| 営業活動による キャッシュ・フロー | (千円) | 3,337 | 258,139 | 163,366 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー | (千円) | 146,468 | 1,112 | 267,402 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー | (千円) | 50,202 | 752,924 | 291,076 |
| 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 | (千円) | 763,992 | 1,533,005 | 1,039,428 |
| 従業員数 | (名) | 296 | 193 | 284 |

(注) 1 売上高には消費税等は含まれておりません。

2 当社は連結財務諸表を作成していないので「連結経営指標等」については記載しておりません。

3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益金額については、潜在株式がないため、また、1株当たり四半期(当期)純損失が計上されているため記載しておりません。

4 当社は持分法を適用する関連会社がないので、持分法を適用した場合の投資利益を記載しておりません。

5 従業員数は正社員数であり、使用人兼務取締役は含まれておりません。

2 【事業の内容】

当第1四半期会計期間において、当社及び当社の関係会社において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。

3 【関係会社の状況】

当第1四半期会計期間において、重要な関係会社の異動はありません。

4 【従業員の状況】

提出会社の状況

平成21年6月30日現在

| | |
|---------|----------|
| 従業員数(名) | 193(197) |
|---------|----------|

- (注) 1 従業員数は正社員数であり、使用人兼務取締役は含まれておりません。
この他、派遣及びパートタイマー等臨時従業員数を()内に外数で記載しております。
- 2 前事業年度末に比べ正社員数が91名減少しておりますが、希望退職制度の実施による退職者88名が含まれております。
- 3 前事業年度末に比べ臨時従業員数が49名増加しておりますが、正社員数減少に伴う生産業務従事者の補充と工場統合のための諸業務に従事するためであります。

第2 【事業の状況】

1 【生産、受注及び販売の状況】

(1) 生産実績

当第1四半期会計期間における生産実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

| 事業部門 | 生産高(千円) | 対前年同四半期 増減率(%) |
|---------|---------|-------------------|
| 電気・電子部門 | 830,373 | 53.4 |
| 超硬合金部門 | 151,086 | 67.8 |
| 合計 | 981,460 | 47.6 |

- (注) 1 金額は平均販売価格によっております。
2 記載金額には消費税等は含まれておりません。
3 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(2) 受注実績

当第1四半期会計期間における受注実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

| 事業部門 | 受注高(千円) | 対前年同四半期 増減率(%) | 受注残高(千円) | 対前年同四半期 増減率(%) |
|---------|-----------|-------------------|----------|-------------------|
| 電気・電子部門 | 850,276 | 51.3 | 200,641 | 56.0 |
| 超硬合金部門 | 171,050 | 63.2 | 43,063 | 191.3 |
| 合計 | 1,021,326 | 44.9 | 243,704 | 48.3 |

- (注) 1 記載金額には消費税等は含まれておりません。
2 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

(3) 販売実績

当第1四半期会計期間における販売実績を事業部門別に示すと、次のとおりであります。

| 事業部門 | 品 種 | 販売高(千円) | 対前年同四半期 増減率(%) |
|---------|----------------|---------|-------------------|
| 電気・電子部門 | タングステン | 178,469 | 61.4 |
| | モリブデン | 418,689 | 49.1 |
| | タングステン・モリブデン部門 | 597,159 | 53.5 |
| | 合金及び電気・電子部品部門 | 124,176 | 37.3 |
| | その他部門 | 107,539 | 61.3 |
| | 電気・電子部門計 | 828,875 | 52.9 |
| 超硬合金部門 | 超硬合金部門 | 151,104 | 55.7 |
| 合計 | | 979,979 | 47.3 |

- (注) 1 輸出版売高及び輸出割合は、次のとおりであります。

| 前第1四半期会計期間 | | 当第1四半期会計期間 | |
|------------|---------|------------|---------|
| 輸出版売高(千円) | 輸出割合(%) | 輸出版売高(千円) | 輸出割合(%) |
| 356,180 | 19.2 | 237,934 | 24.3 |

- 2 主な輸出先及び輸出版売高に対する割合は、次のとおりであります。

| 輸出先 | 前第1四半期会計期間 | 当第1四半期会計期間 |
|-----|------------|------------|
| | % | % |
| アジア | 99.4 | 98.7 |
| その他 | 0.6 | 1.3 |
| 合計 | 100.0 | 100.0 |

- 3 主な相手先別の販売実績及び当該販売実績の総販売実績に対する割合は、次のとおりであります。

| 相手先 | 前第1四半期会計期間 | | 当第1四半期会計期間 | |
|-----------------------------|------------|-------|------------|-------|
| | 販売高(千円) | 割合(%) | 販売高(千円) | 割合(%) |
| GENBOND ENTERPRISES LIMITED | | | 140,962 | 14.4 |

- 4 記載金額には消費税等は含まれておりません。
5 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

2 【事業等のリスク】

文中の将来に関する事項は、本四半期報告書提出日現在において当社が判断したものであります。

- (1) 提出会社が将来にわたって事業を継続するとの前提に重要な疑義が生じさせるような事象又は状況その他提出会社の経営に重要な影響を及ぼす事象

当社は当第1四半期会計期間においても、売上高は979百万円、前年同四半期会計期間比47.3%減となり、また営業損失80百万円を計上しており、前事業年度に引き続き継続企業の前提に関する重要な疑義が存在しております。

- (2) 前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」からの重要な変更

当第1四半期会計期間において、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の新たな発生はありません。

なお、前事業年度の有価証券報告書「事業等のリスク」に記載したコミットメント契約に付された財務制限条項への抵触につきましては、当該コミットメント契約に係る借入金の全額を当座貸越契約に移行しており、財務制限条項への抵触に係るリスクは解消されております。

3 【経営上の重要な契約等】

当第1四半期会計期間において、経営上の重要な契約等は行われておりません。

4 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、本四半期報告書提出日現在において当社が判断したものであります。

1. 提出会社の代表者による財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況に関する分析・検討内容

(1) 経営成績の分析

当第1四半期会計期間におけるわが国経済は、在庫調整を終えた業種に好転の兆しがある一方で、失業率の上昇等、雇用・所得環境はむしろ悪化傾向にあり、設備投資の減少、四半期後半からの円高進行による企業収益の低下懸念等、景況感の回復は不確実であり、依然として厳しい状況で推移しました。

このような状況下、当社におきましては、損益分岐点の引き下げと安定収益体質への強化を行うべく、生産拠点の統廃合と人員の適正化等固定費削減策に取り組んでまいりました。

生産拠点の統廃合につきましては、閉鎖を決定した北海道深川工場からのタングステン生産設備の移設及び新生産体制の立ち上げと、製造技術の伝承を進めております。

タングステン加工部門につきましては、移設先2工場での生産を開始いたしました。

人員の適正化につきましては、希望退職による正社員削減を完了し、人員の事業所間異動を伴う適正配置に着手しております。

当第1四半期会計期間より取り組んでおります損益分岐点の引き下げと安定収益体質強化への施策につきましては、概ね計画通り進捗しております。

しかしながら受注、生産及び売上高の状況は、世界同時不況の影響を免れず、前事業年度の第4四半期会計期間に比べると回復傾向にあるものの、極めて低い水準で推移しました。

この結果、売上高は979百万円（前年同四半期会計期間対比47.3%減）、営業損失は80百万円（前年同四半期会計期間に比べ19百万円増益）、経常損失は77百万円（前年同四半期会計期間に比べ11百万円増益）、四半期純損失は76百万円（前年同四半期会計期間に比べ34百万円増益）となりました。

事業の部門別状況は、次のとおりであります。

タングステン・モリブデン部門は、すべての製品グループで極めて低調に推移し、売上高は597百万円（前年同四半期会計期間比53.5%減）となりました。

合金及び電気・電子部品部門においても、すべての製品グループが低調であり、売上高124百万円（前年同四半期会計期間比37.3%減）となりました。その他部門は、売上高107百万円（前年同四半期会計期間比61.3%減）となりました。

電気・電子部門合計は売上高828百万円（前年同四半期会計期間比52.9%減）となりました。

超硬合金部門は、地盤改良用工具が大幅に増加し、売上高151百万円（前年同四半期会計期間比55.7%増）となりました。

なお、当第1四半期会計期間の売上高は、前事業年度の第4四半期会計期間に比べて129百万円、15.2%増加しております。

(2) 財政状態の分析

当第1四半期会計期間末の総資産は、前事業年度末に比べ413百万円増加して7,033百万円となりました。

長期借入金の実行により、現金及び預金が493百万円増加したことが主な要因であります。

負債は、前事業年度末に比べ443百万円増加し、4,263百万円となりました。

希望退職者への退職金支払等により未払金が301百万円、事業構造改善に向けた諸施策の進捗により事業構造改善引当金が72百万円減少したものの、長期借入金が増加したこと等が主な要因であります。

純資産は、当第1四半期会計期間の純損失76百万円等により株主資本が76百万円減少したものの、株式市場の株価上昇に伴いその他有価証券評価差額金が46百万円増加し、純資産合計は前事業年度末に比べ29百万円減少の2,769百万円となり、自己資本比率は39.4%となりました。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第1四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下、「資金」という。)は、前事業年度末に比べ493百万円増加し、1,533百万円となりました。

営業活動に使用した資金は258百万円となり、前年同四半期会計期間に比べ261百万円増加しました。

未払金の減少349百万円、事業構造改善引当金の減少72百万円、減価償却費の減少54百万円が主な要因であります。なお、未払金の増減のうち、設備関係未払金の増減は投資活動によるキャッシュ・フローに含めております。

投資活動に使用した資金は1百万円となり、前年同四半期会計期間に比べ145百万円減少しました。

主に、有形固定資産購入による支出が減少しました。

財務活動により得られた資金は752百万円となり、前年同四半期会計期間に比べ702百万円増加しました。

事業構造改善に要する資金として長期借入金900百万円を調達したことによるものであります。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第1四半期会計期間において、当社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

当第1四半期会計期間の研究開発費の総額は17百万円であります。

2. 事業等のリスクに記載した重要事象等についての分析・検討内容及び当該重要事象等を解消し、又は改善するための対応策

事業等のリスクに記載した重要事象等を解消するための対応策は、下記のとおりであります。

当社は、前事業年度の有価証券報告書「対処すべき課題」に記載しました施策を実施することにより、固定費の大幅削減と業績の早期回復に向けた体質強化、財務体質の強化を図り、重要事象等の解消に努めております。

当社が具体的に取り組んでいる施策は、生産拠点の統廃合、人員の適正化、給与カット、営業所の廃止及び支店の移転、製品構成の見直し、在庫の削減であり、これらの施策を引き続き進めてまいります。

第3 【設備の状況】

(1) 主要な設備の状況

電気・電子部門

当社は、第2「事業の状況」4「財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析」に記載しましたとおり、北海道深川工場から門司、寝屋川の両工場にタングステン製品製造設備の移管を実施中であります。

タングステン加工品に係る製造設備については移管を概ね完了しており、今後はタングステン粉末、同線条関連の製造設備を移管する予定であります。

なお、当該移管設備の帳簿価額は僅少であります。また、当該設備の移管による生産能力の増加はありません。

電気・電子部門の当第1四半期会計期間における設備の取得は下記のとおりであります。

| 事業所名 (所在地) | 設備の内容 | 帳簿価額(千円) | | | | |
|--------------------|----------------------|-------------|---------------|---------------|-------|--------|
| | | 建物及び 構築物 | 機械装置 及び運搬具 | 工具・器具 及び備品 | リース資産 | 合計 |
| 門司工場 (北九州市門司区) | モリブデン製造設備 | 21,127 | 7,000 | | | 28,127 |
| 寝屋川工場 (大阪府寝屋川市) | タングステン及びタングステン合金製造設備 | 4,231 | 2,399 | 1,172 | | 7,802 |

上記設備投資の実施による生産能力の増加はありません。

当第1四半期会計期間における設備の除却は僅少であります。

なお、当事業年度に閉鎖を予定しております北海道深川工場の残存設備について、当第1四半期会計期間中における売却実績はありません。

超硬合金部門

超硬合金部門の当第1四半期会計期間における設備の取得は下記のとおりであります。

| 事業所名 (所在地) | 設備の内容 | 帳簿価額(千円) | | | | |
|--------------------|----------|-------------|---------------|---------------|-------|-------|
| | | 建物及び 構築物 | 機械装置 及び運搬具 | 工具・器具 及び備品 | リース資産 | 合計 |
| 寝屋川工場 (大阪府寝屋川市) | 超硬合金製造設備 | 2,875 | | 848 | | 3,723 |

上記設備投資の実施による生産能力の増加はありません。

当第1四半期会計期間における設備の除却はありません。

(2) 設備の新設、除却等の計画

電気・電子部門

当第1四半期会計期間において、新たに確定した重要な設備の新設、除却等の計画はありません。

超硬合金部門

当第1四半期会計期間において、新たに確定した重要な設備の新設、除却等の計画はありません。

第4 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 48,000,000 |
| 計 | 48,000,000 |

【発行済株式】

| 種類 | 第1四半期会計期間 末現在発行数(株) (平成21年6月30日) | 提出日現在 発行数(株) (平成21年8月13日) | 上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名 | 内容 |
|------|--|---------------------------------|------------------------------------|------------------------|
| 普通株式 | 23,380,012 | 23,380,012 | 大阪証券取引所 (市場第二部) | 単元株式数は1,000株でありま す。 |
| 計 | 23,380,012 | 23,380,012 | | |

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(4) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年月日 | 発行済株式 総数増減数 (千株) | 発行済株式 総数残高 (千株) | 資本金増減額 (千円) | 資本金残高 (千円) | 資本準備金 増減額 (千円) | 資本準備金 残高 (千円) |
|--------------------------|------------------------|-----------------------|----------------|---------------|----------------------|---------------------|
| 平成21年4月1日～ 平成21年6月30日 | | 23,380 | | 2,531,828 | | 2,290,473 |

(5) 【大株主の状況】

当第1四半期会計期間において、大株主の異動は把握しておりません。

(6) 【議決権の状況】

当第1四半期会計期間末日現在の議決権の状況については、株主名簿の記載内容が確認できず、記載することができませんので、直前の基準日である平成21年3月31日の株主名簿により記載しております。

【発行済株式】

平成21年3月31日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|--------------------------|----------|---------------------------|
| 無議決権株式 | | | |
| 議決権制限株式(自己株式等) | | | |
| 議決権制限株式(その他) | | | |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式) 普通株式 102,000 | | 権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式 |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 23,023,000 | 23,023 | 同上 |
| 単元未満株式 | 普通株式 255,012 | | 同上 |
| 発行済株式総数 | 23,380,012 | | |
| 総株主の議決権 | | 23,023 | |

(注) 1 「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が、3,000株(議決権3個)含まれておりません。

2 「単元未満株式」欄の普通株式には、当社所有の自己株式231株が含まれております。

【自己株式等】

平成21年3月31日現在

| 所有者の氏名 又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義 所有株式数 (株) | 他人名義 所有株式数 (株) | 所有株式数 の合計 (株) | 発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合(%) |
|----------------------|----------------------|----------------------|----------------------|---------------------|--------------------------------|
| (自己保有株式) 東邦金属株式会社 | 大阪市中央区高麗橋四丁目 1番1号 | 102,000 | | 102,000 | 0.44 |
| 計 | | 102,000 | | 102,000 | 0.44 |

2 【株価の推移】

【当該四半期累計期間における月別最高・最低株価】

| 月別 | 平成21年 4月 | 5月 | 6月 |
|-------|-------------|----|-----|
| 最高(円) | 80 | 82 | 102 |
| 最低(円) | 66 | 67 | 80 |

(注) 上表は大阪証券取引所市場第2部における市場相場によっております。

3 【役員状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期報告書提出日までの役員の異動はありません。

第5 【経理の状況】

1 四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第63号、以下「四半期財務諸表等規則」という。)に基づいて作成しております。

なお、前第1四半期累計期間(平成20年4月1日から平成20年6月30日まで)は、改正前の四半期財務諸表等規則に基づき、当第1四半期会計期間(平成21年4月1日から平成21年6月30日まで)及び当第1四半期累計期間(平成21年4月1日から平成21年6月30日まで)は、改正後の四半期財務諸表等規則に基づいて作成しております。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、前第1四半期累計期間(平成20年4月1日から平成20年6月30日まで)に係る四半期財務諸表並びに当第1四半期会計期間(平成21年4月1日から平成21年6月30日まで)及び当第1四半期累計期間(平成21年4月1日から平成21年6月30日まで)に係る四半期財務諸表について、新日本有限責任監査法人により四半期レビューを受けております。

3 四半期連結財務諸表について

当社は、子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

1【四半期財務諸表】
(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

| | 当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|-------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,533,005 | 1,039,428 |
| 受取手形及び売掛金 | 979,398 | 978,732 |
| 商品及び製品 | 86,529 | 89,817 |
| 仕掛品 | 1,124,327 | 1,166,086 |
| 原材料及び貯蔵品 | 675,916 | 761,418 |
| その他 | 163,645 | 156,233 |
| 貸倒引当金 | 10,773 | 97 |
| 流動資産合計 | 4,552,050 | 4,191,619 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 土地 | 2 901,460 | 2 901,460 |
| その他 | 1, 2 903,662 | 1, 2 901,057 |
| 有形固定資産合計 | 1,805,122 | 1,802,517 |
| 無形固定資産 | 12,210 | 13,509 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 2 867,293 | 2 817,062 |
| 貸倒引当金 | 203,602 | 205,578 |
| 投資その他の資産合計 | 663,691 | 611,484 |
| 固定資産合計 | 2,481,024 | 2,427,511 |
| 資産合計 | 7,033,075 | 6,619,131 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 359,742 | 354,050 |
| 短期借入金 | 2, 3, 4 1,328,800 | 2, 3, 4 1,359,500 |
| 未払法人税等 | 2,762 | 16,870 |
| 賞与引当金 | 90,435 | 61,761 |
| その他 | 255,828 | 540,260 |
| 流動負債合計 | 2,037,567 | 2,332,442 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 2 1,516,200 | 2 691,500 |
| 退職給付引当金 | 278,591 | 251,473 |
| 役員退職慰労引当金 | 74,840 | 113,100 |
| 事業構造改善引当金 | 300,360 | 373,350 |
| その他 | 55,533 | 57,448 |
| 固定負債合計 | 2,225,525 | 1,486,873 |
| 負債合計 | 4,263,093 | 3,819,316 |

(単位：千円)

| | 当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成21年3月31日) |
|--------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 2,531,828 | 2,531,828 |
| 資本剰余金 | 2,290,473 | 2,290,473 |
| 利益剰余金 | 2,129,147 | 2,052,679 |
| 自己株式 | 19,497 | 19,373 |
| 株主資本合計 | 2,673,657 | 2,750,249 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 96,324 | 49,565 |
| 評価・換算差額等合計 | 96,324 | 49,565 |
| 純資産合計 | 2,769,982 | 2,799,815 |
| 負債純資産合計 | 7,033,075 | 6,619,131 |

(2)【四半期損益計算書】
【第1四半期累計期間】

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日) | 当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 1,858,516 | 979,979 |
| 売上原価 | 1,755,163 | 901,427 |
| 売上総利益 | 103,352 | 78,551 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 従業員給料及び手当 | 63,683 | 46,756 |
| 賞与引当金繰入額 | 14,626 | 7,016 |
| 役員賞与引当金繰入額 | 3,125 | - |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 3,700 | 220 |
| 退職給付費用 | 11,169 | 14,092 |
| 減価償却費 | 8,242 | 7,229 |
| 貸倒引当金繰入額 | - | 10,720 |
| その他の一般管理費 | 98,767 | 72,959 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 203,315 | 158,994 |
| 営業損失() | 99,962 | 80,443 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 4,331 | 5,497 |
| 為替差益 | 16,209 | - |
| 助成金収入 | - | 5,546 |
| その他 | 5,905 | 9,565 |
| 営業外収益合計 | 26,445 | 20,609 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 7,128 | 11,086 |
| その他 | 8,283 | 6,202 |
| 営業外費用合計 | 15,411 | 17,288 |
| 経常損失() | 88,928 | 77,122 |
| 特別損失 | | |
| たな卸資産評価損 | 90,309 | - |
| 特別損失合計 | 90,309 | - |
| 税引前四半期純損失() | 179,238 | 77,122 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 6,190 | 2,059 |
| 法人税等調整額 | 74,539 | 2,714 |
| 法人税等合計 | 68,349 | 654 |
| 四半期純損失() | 110,888 | 76,468 |

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

| | 前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日) | 当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純損失() | 179,238 | 77,122 |
| 減価償却費 | 111,487 | 57,352 |
| 貸倒引当金の増減額(は減少) | 427 | 8,700 |
| 賞与引当金の増減額(は減少) | 84,584 | 28,674 |
| 役員賞与引当金の増減額(は減少) | 12,445 | - |
| 退職給付引当金の増減額(は減少) | 5,784 | 27,117 |
| 役員退職慰労引当金の増減額(は減少) | 14,900 | 38,260 |
| 事業構造改善引当金の増減額(は減少) | - | 72,990 |
| 受取利息及び受取配当金 | 4,331 | 5,497 |
| 支払利息 | 7,128 | 11,086 |
| たな卸資産評価損 | 90,309 | - |
| 固定資産除却損 | 3,750 | 686 |
| 売上債権の増減額(は増加) | 24,287 | 665 |
| たな卸資産の増減額(は増加) | 134,690 | 130,548 |
| 仕入債務の増減額(は減少) | 173,467 | 3,957 |
| 未払金の増減額(は減少) | - | 349,522 |
| その他 | 65,295 | 37,660 |
| 小計 | 94,788 | 246,190 |
| 法人税等の支払額 | 91,451 | 11,948 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 3,337 | 258,139 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | 134,117 | 7,259 |
| 投資有価証券の取得による支出 | 277 | 276 |
| 利息及び配当金の受取額 | 4,331 | 5,497 |
| その他 | 16,405 | 924 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 146,468 | 1,112 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(は減少) | 200,000 | 50,000 |
| 長期借入れによる収入 | - | 900,000 |
| 長期借入金の返済による支出 | 56,002 | 56,000 |
| 利息の支払額 | 6,870 | 17,152 |
| 配当金の支払額 | 86,657 | 141 |
| 自己株式の取得による支出 | 268 | 124 |
| リース債務の返済による支出 | - | 23,656 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 50,202 | 752,924 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 5,757 | 94 |
| 現金及び現金同等物の増減額(は減少) | 87,171 | 493,577 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 851,164 | 1,039,428 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1 763,992 | 1 1,533,005 |

【継続企業の前提に関する注記】

当第1四半期会計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

該当事項はありません。

【四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更】

当第1四半期会計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

該当事項はありません。

【表示方法の変更】

当第1四半期会計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

前第1四半期累計期間において、「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含めていた「未払金の増減額」は重要性が増加したため、当第1四半期累計期間より区分掲記しております。

なお、前第1四半期累計期間の「営業活動によるキャッシュ・フロー」の「その他」に含まれる「未払金の増減額」は18,010千円であります。

【簡便な会計処理】

当第1四半期会計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

該当事項はありません。

【四半期財務諸表の作成に特有の会計処理】

当第1四半期会計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

該当事項はありません。

【追加情報】

当第1四半期会計期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

該当事項はありません。

【注記事項】

(四半期貸借対照表関係)

| 当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日) | | 前事業年度末 (平成21年3月31日) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-----------------------------|--|------------------------|---------------------------|------------------|------------|------------|----------------|------------|-------------|-------|-------------------------|---------------|---|-----------------------|-------------|---------|-------------|----------------|----------------------|-----------|-------|------------------------|---------------|-----------|---|--|----|--------|------------------|------------|------------|----------------|------------|-----------|-------|-------------------------|---------------|-----------|-----------------|----------------|----------------------|-----------|-------|------------------------|--------------|-----------|
| 1 | 有形固定資産減価償却累計額 8,181,868千円 | 1 | 有形固定資産減価償却累計額 8,325,114千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 2 | <p>担保に供されている資産</p> <p>担保に供されている資産で、会社の事業の運営において重要なものであり、かつ、前事業年度の末日に比べて著しい変動が認められるものは、次のとおりであります。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">工場財団 提供している担保</td> <td>建物 165,453</td> </tr> <tr> <td>構築物 25,263</td> </tr> <tr> <td>機械及び装置 110,297</td> </tr> <tr> <td>土地 540,884</td> </tr> <tr> <td>計 841,899</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">借入債務等</td> <td>一年以内に返済予定の長期借入金 160,500</td> </tr> <tr> <td>長期借入金 947,000</td> </tr> <tr> <td>計 1,107,500</td> </tr> <tr> <td rowspan="7">その他</td> <td>建物 12,357</td> </tr> <tr> <td>構築物 132</td> </tr> <tr> <td>土地 272,339</td> </tr> <tr> <td>投資有価証券 153,552</td> </tr> <tr> <td>投資その他の資産「その他」 36,422</td> </tr> <tr> <td>計 474,804</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">借入債務等</td> <td>一年以内に返済予定の長期借入金 55,000</td> </tr> <tr> <td>長期借入金 350,000</td> </tr> <tr> <td>計 405,000</td> </tr> </tbody> </table> | 科目 | 金額(千円) | 工場財団 提供している担保 | 建物 165,453 | 構築物 25,263 | 機械及び装置 110,297 | 土地 540,884 | 計 841,899 | 借入債務等 | 一年以内に返済予定の長期借入金 160,500 | 長期借入金 947,000 | 計 1,107,500 | その他 | 建物 12,357 | 構築物 132 | 土地 272,339 | 投資有価証券 153,552 | 投資その他の資産「その他」 36,422 | 計 474,804 | 借入債務等 | 一年以内に返済予定の長期借入金 55,000 | 長期借入金 350,000 | 計 405,000 | 2 | <p>担保に供されている資産</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>科目</th> <th>金額(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">工場財団 提供している担保</td> <td>建物 169,562</td> </tr> <tr> <td>構築物 25,859</td> </tr> <tr> <td>機械及び装置 118,502</td> </tr> <tr> <td>土地 540,884</td> </tr> <tr> <td>計 854,810</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">借入債務等</td> <td>一年以内に返済予定の長期借入金 126,500</td> </tr> <tr> <td>長期借入金 608,500</td> </tr> <tr> <td>計 735,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">その他 提供している担保</td> <td>投資有価証券 133,866</td> </tr> <tr> <td>投資その他の資産「その他」 36,422</td> </tr> <tr> <td>計 170,288</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">借入債務等</td> <td>一年以内に返済予定の長期借入金 63,000</td> </tr> <tr> <td>長期借入金 58,000</td> </tr> <tr> <td>計 121,000</td> </tr> </tbody> </table> | 科目 | 金額(千円) | 工場財団 提供している担保 | 建物 169,562 | 構築物 25,859 | 機械及び装置 118,502 | 土地 540,884 | 計 854,810 | 借入債務等 | 一年以内に返済予定の長期借入金 126,500 | 長期借入金 608,500 | 計 735,000 | その他 提供している担保 | 投資有価証券 133,866 | 投資その他の資産「その他」 36,422 | 計 170,288 | 借入債務等 | 一年以内に返済予定の長期借入金 63,000 | 長期借入金 58,000 | 計 121,000 |
| 科目 | 金額(千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工場財団 提供している担保 | 建物 165,453 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 構築物 25,263 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 機械及び装置 110,297 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 土地 540,884 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 計 841,899 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 借入債務等 | 一年以内に返済予定の長期借入金 160,500 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 長期借入金 947,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 計 1,107,500 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 | 建物 12,357 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 構築物 132 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 土地 272,339 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 投資有価証券 153,552 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 投資その他の資産「その他」 36,422 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 計 474,804 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 借入債務等 | 一年以内に返済予定の長期借入金 55,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 長期借入金 350,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 計 405,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 科目 | 金額(千円) | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 工場財団 提供している担保 | 建物 169,562 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 構築物 25,859 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 機械及び装置 118,502 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 土地 540,884 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 計 854,810 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 借入債務等 | 一年以内に返済予定の長期借入金 126,500 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 長期借入金 608,500 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 計 735,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| その他 提供している担保 | 投資有価証券 133,866 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 投資その他の資産「その他」 36,422 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 計 170,288 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 借入債務等 | 一年以内に返済予定の長期借入金 63,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 長期借入金 58,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| | 計 121,000 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 3 | <p>当座貸越極度額及び貸出コミットメント</p> <p>運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行6行と当座貸越契約を締結し、2行と貸出コミットメント契約を締結しております。これらの契約に基づく当第1四半期会計期間末日の借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>当座貸越極度額</td> <td>1,530,000千円</td> </tr> <tr> <td>貸出コミットメント</td> <td>600,000千円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2,130,000千円</td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td>1,100,000千円</td> </tr> <tr> <td>差引</td> <td>1,030,000千円</td> </tr> </tbody> </table> | 当座貸越極度額 | 1,530,000千円 | 貸出コミットメント | 600,000千円 | 合計 | 2,130,000千円 | 借入実行残高 | 1,100,000千円 | 差引 | 1,030,000千円 | 3 | <p>当座貸越極度額及び貸出コミットメント</p> <p>運転資金の効率的な調達を行うため取引銀行6行と当座貸越契約を締結し、2行と貸出コミットメント契約を締結しております。これらの契約に基づく当事業年度末日の借入未実行残高は次のとおりであります。</p> <p>当座貸越極度額及び貸出コミットメントの総額</p> <table border="1"> <tbody> <tr> <td>当座貸越極度額及び貸出コミットメントの総額</td> <td>1,880,000千円</td> </tr> <tr> <td>借入実行残高</td> <td>1,150,000千円</td> </tr> <tr> <td>差引</td> <td>730,000千円</td> </tr> </tbody> </table> | 当座貸越極度額及び貸出コミットメントの総額 | 1,880,000千円 | 借入実行残高 | 1,150,000千円 | 差引 | 730,000千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 当座貸越極度額 | 1,530,000千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 貸出コミットメント | 600,000千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 合計 | 2,130,000千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 借入実行残高 | 1,100,000千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 差引 | 1,030,000千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 当座貸越極度額及び貸出コミットメントの総額 | 1,880,000千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 借入実行残高 | 1,150,000千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
| 差引 | 730,000千円 | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |

| 当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日) | 前事業年度末 (平成21年3月31日) |
|---|---|
| <p>4 財務制限条項</p> <p>三菱東京UFJ銀行及び三井住友銀行との間で交わしておりますコミットメント契約には財務制限条項が付されており、いずれも財務制限条項への抵触事実がありません。</p> <p>本報告書提出日現在、両行とのコミットメント契約に係る借入金550百万円は当座貸越契約に移行しております。</p> <p>したがって、当該コミットメント契約の財務制限条項への抵触に係るリスクは解消されております。</p> <p>なお、両行とのコミットメント契約は契約期限の当年9月をもって終了する予定であります。</p> | <p>4 財務制限条項</p> <p>運転資金の調達のため、三菱東京UFJ銀行及び三井住友銀行との間で当座貸越契約を結んでおり、一部についてコミットメント契約を交わしております。当該コミットメント契約には財務制限条項が付されており、当該条項に抵触した場合には、該当する借入金額を同2行に対し一括返済することがあります。</p> <p>当事業年度末現在、コミットメント契約に係る借入金残高は、三菱東京UFJ銀行に対し300百万円、三井住友銀行に対し250百万円であり、いずれも財務制限条項への抵触事実があります。</p> <p>なお、本報告書提出日現在、三菱東京UFJ銀行とのコミットメント契約に係る借入金300百万円は当座貸越契約に移行しております。</p> <p>また、三井住友銀行とのコミットメント契約に係る借入金250百万円につきましても、当年6月末日付けで当座貸越契約に移行することが確定しております。</p> |

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

| 前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日) | 当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日) | | | | | | | | |
|---|---|-----------|-----------|-----------|---|--------|-------------|-----------|-------------|
| <p>1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <table> <tr> <td>現金及び預金</td> <td style="text-align: right;">763,992千円</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">763,992千円</td> </tr> </table> | 現金及び預金 | 763,992千円 | 現金及び現金同等物 | 763,992千円 | <p>1 現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係</p> <table> <tr> <td>現金及び預金</td> <td style="text-align: right;">1,533,005千円</td> </tr> <tr> <td>現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right;">1,533,005千円</td> </tr> </table> | 現金及び預金 | 1,533,005千円 | 現金及び現金同等物 | 1,533,005千円 |
| 現金及び預金 | 763,992千円 | | | | | | | | |
| 現金及び現金同等物 | 763,992千円 | | | | | | | | |
| 現金及び預金 | 1,533,005千円 | | | | | | | | |
| 現金及び現金同等物 | 1,533,005千円 | | | | | | | | |

(株主資本等関係)

当第1四半期会計(累計)期間(自平成21年4月1日至平成21年6月30日)

1 発行済株式に関する事項

| 株式の種類 | 当第1四半期会計期間末 |
|---------|-------------|
| 普通株式(株) | 23,380,012 |

2 自己株式に関する事項

| 株式の種類 | 当第1四半期会計期間末 |
|---------|-------------|
| 普通株式(株) | 103,858 |

3 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

該当事項はありません。

(2) 基準日が当事業年度の開始の日から当四半期会計期間末までに属する配当のうち、配当の効力発生日が当四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

4 株主資本の著しい変動に関する事項

該当事項はありません。

(有価証券関係)

当第1四半期会計期間末(平成21年6月30日)

時価のある其他有価証券が、事業の運営において重要なものとなっており、かつ当該有価証券の四半期貸借対照表計上額その他の金額に、前事業年度の末日と比較して著しい変動があります。

(千円)

| | 取得原価 | 四半期貸借対照表計上額 | 差額 |
|-----|---------|-------------|---------|
| 株式 | 211,756 | 339,198 | 127,441 |
| その他 | 19,463 | 21,991 | 2,528 |
| 計 | 231,219 | 361,189 | 129,969 |

(デリバティブ取引関係)

該当事項はありません。

(ストック・オプション等関係)

該当事項はありません。

(持分法損益等)

持分法を適用する関連会社がないので、該当事項はありません。

(企業結合等関係)

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1 1株当たり純資産額

| 当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日) | 前事業年度末 (平成21年3月31日) |
|-----------------------------|------------------------|
| 119.01円 | 120.28円 |

(注) 1株当たり純資産額の算定上の基礎

| 項目 | 当第1四半期会計期間末 (平成21年6月30日) | 前事業年度末 (平成21年3月31日) |
|---------------------------------|-----------------------------|------------------------|
| 貸借対照表の純資産の部の合計額(千円) | 2,769,982 | 2,799,815 |
| 普通株式に係る純資産額(千円) | 2,769,982 | 2,799,815 |
| 普通株式の発行済株式数(株) | 23,380,012 | 23,380,012 |
| 普通株式の自己株式数(株) | 103,858 | 102,231 |
| 1株当たり純資産額の算定に 用いられた普通株式の数(株) | 23,276,154 | 23,277,781 |

2 1株当たり四半期純損失

| 前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日) | 当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日) |
|---|---|
| 1株当たり四半期純損失 4.76円 | 1株当たり四半期純損失 3.29円 |

(注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため、また1株当たり四半期純損失であるため記載しておりません。

2 1株当たり四半期純損失の算定上の基礎

| 項目 | 前第1四半期累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年6月30日) | 当第1四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年6月30日) |
|----------------------|---|---|
| 四半期損益計算書上の四半期純損失(千円) | 110,888 | 76,468 |
| 普通株式に係る四半期純損失(千円) | 110,888 | 76,468 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | - | - |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 23,290,373 | 23,276,491 |

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2【その他】

該当事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成20年 8月12日

東邦金属株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 坂井俊介 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 堀裕三 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている東邦金属株式会社の平成20年4月1日から平成21年3月31日までの第59期事業年度の第1四半期累計期間(平成20年4月1日から平成20年6月30日まで)に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び四半期キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、東邦金属株式会社の平成20年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第1四半期累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

追記情報

「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載されているとおり、会社は当第1四半期会計期間より棚卸資産の評価について「棚卸資産の評価に関する会計基準」に基づき原価法から原価法(収益性の低下による簿価切下げの方法)に変更している。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注)1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期財務諸表の範囲にはX B R L データ自体は含まれていません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成21年 8月13日

東邦金属株式会社
取締役会 御中

新日本有限責任監査法人

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 坂井俊介 印

指定有限責任社員
業務執行社員 公認会計士 堀裕三 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている東邦金属株式会社の平成21年4月1日から平成22年3月31日までの第60期事業年度の第1四半期会計期間(平成21年4月1日から平成21年6月30日まで)及び第1四半期累計期間(平成21年4月1日から平成21年6月30日まで)に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書及び四半期キャッシュ・フロー計算書について四半期レビューを行った。この四半期財務諸表の作成責任は経営者にあり、当監査法人の責任は独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。

当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。四半期レビューは、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続により行われており、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べ限定された手続により行われた。

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、東邦金属株式会社の平成21年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第1四半期累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上

(注)1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期財務諸表の範囲にはXBR Lデータ自体は含まれていません。